

# 平成28年度文化庁日本語教育大会 パネルディスカッション

## 国際交流基金

- ①日本語上級専門家・日本語専門家
- ②日本語パートナーズ  
業務及び求められる能力

国際交流基金日本語国際センター  
専任講師主任  
古川嘉子

## 日本語専門家の派遣

### 2015年度派遣数、派遣地域



日本語上級専門家 :	24か国	33ポスト
日本語専門家 :	35か国	64ポスト
日本語指導助手 :	15か国	18ポスト
米国若手日本語教員 :	1か国	19ポスト

計 41か国 134ポスト ※EPA予備教育実施のための専門家派遣除く

# 派遣専門家の業務

\* 現地教師の育成・ネットワーク構築や日本語講座の運営、現地日本語教育機関の日本語普及活動への支援

\* 日本語上級専門家

主として**アドバイザー業務**

● 基金拠点主任講師、教育省、教員養成大学派遣:

国・地域の日本語教育支援の統括 /

優先課題の対策立案・実施評価 / 優先プロジェクトの

進捗管理(プロジェクト・マネージャー) /

関係機関とのネットワーク構築・維持 /

現地教師・基金派遣講師の育成 / 日本語講座の統括 /

基金他事業への協力

\* 日本語専門家

**直接教授及びアドバイザー業務** ● 拠点中等教育、日本語講座、大学派遣:

配属校カウンターパート教師支援(教師育成・教材作成など) /

教師会・基金等関係者との協働による地域の中中等教育支援 / 優先プロジェクトの分担

部分の推進(プロジェクト・リーダー) / 基金他事業への協力

\* 具体的な活動「世界の日本語教育の現場から」参照

<http://www.jpf.go.jp/j/project/japanese/teach/dispatch/voice/voice/index.html>



# 求められる資質・能力

- ・地域のニーズや課題を把握し、解決法を探り、適切な方策を選ぶ、または仕事を創造し、他者と協働で問題解決する力、またはイノベーションを起こしていく力
- ・教育についての概念的な枠組み(JF日本語教育スタンダード、各地の教育理念など)を理解し、現地に合った応用を生み出す力

## 資質・態度

- ・他者と協働できる柔軟性
- ・問題解決にあたる積極性、創造性
- ・前向きに感情を処理する態度
- ・自身を客観的に振り返る態度

## 知識

- ・グローバル社会の状況に関する知識
- ・業務遂行や問題解決の方法の知識
- ・ICTを駆使する知識

## マネジメントの知識・能力

## 能力

- ・任国の教育行政や日本語教育事情等に関する情報収集力
- ・日本語教育関連事業の企画・立案能力
- ・関係する諸機関や関係者との調整・交渉能力
- ・業務を円滑に行うための事務処理能力

日本語教育  
に関する  
知識・技能・  
経験

# 日本語パートナーズ(NP)派遣事業概要

- \* 2020年の東京五輪を目指して安倍政権が推進する、「文化のWA(和・環・輪)プロジェクト～知り合うアジア～」の一環
- \* 目的: 日本とASEAN諸国の文化交流強化
- \* 日本人約3,000名をASEAN 10ヶ国の中等教育(高校)を中心とする教育機関へ派遣
- \* 派遣者数実績: 2014年度100名、2015年度170名
- \* 詳細はアジアセンターホームページ参照



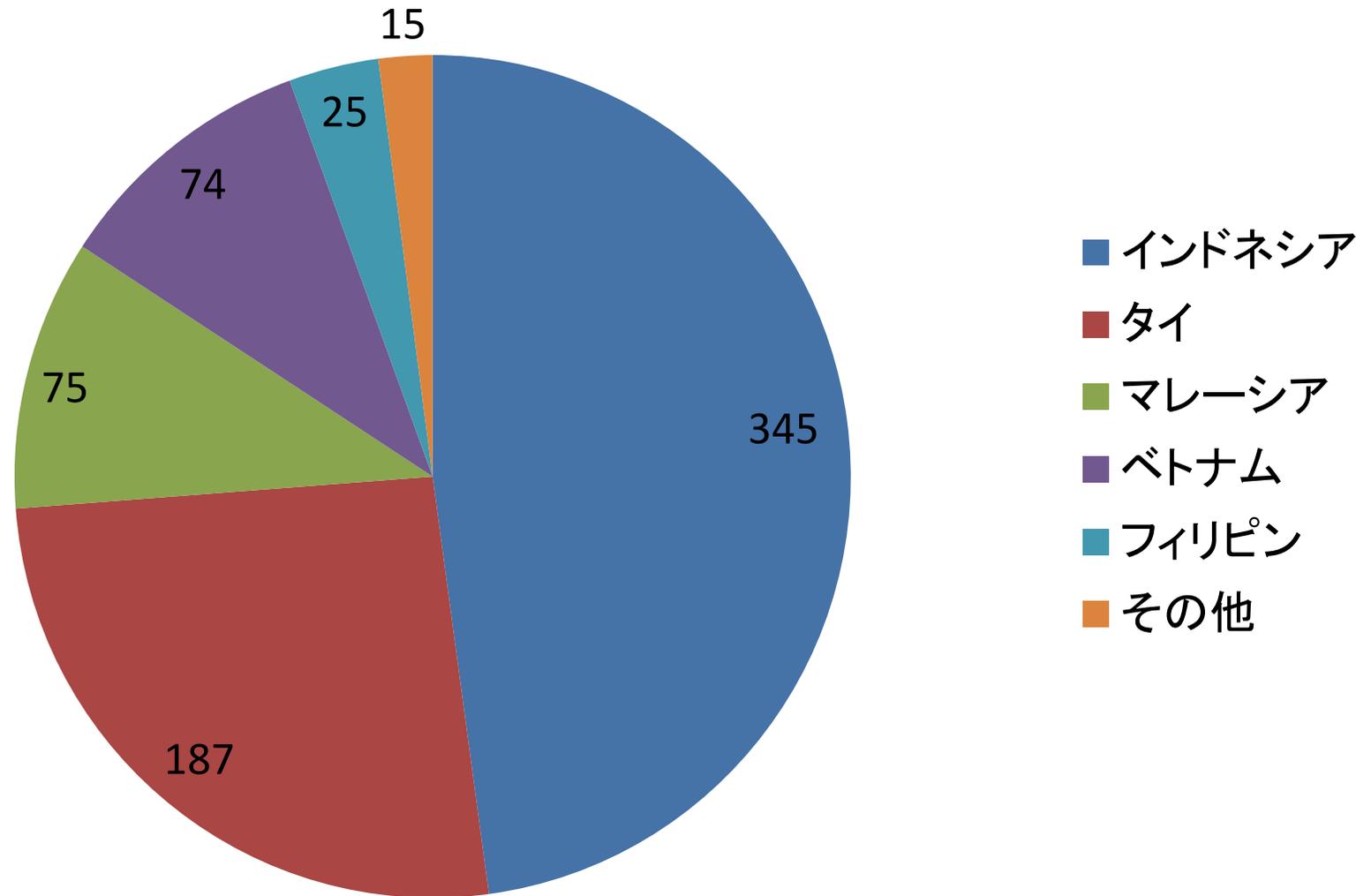
<http://jfac.jp/partner/index/>



2013年12月14日  
日本・ASEAN特別首脳会議  
「文化のWAプロジェクト」  
発表



# “日本語パートナーズ”派遣実績 (2016年4月現在)



# 派遣先でのNPの役割

1) 現地教師のアシスタントとして授業運営に携わる。



2) 派遣校や地域の人たちへ日本文化紹介を通じた交流を行う。



3) NP自身も現地の言葉や文化を学び、それを発信する。



**saya ayae ~いんどねしあのいろは~**

Haloi  
Saya Ayae.

インドネシア(東ジャワ州)に2015年7月から2016年5月まで【日本語パートナーズ】として派遣された日本語パートナーズについてはこちら → <http://jac.jp/partner>  
NP(日本語パートナーズの略称)の活動記録や、NPに合格するまでの軌跡、  
出発までの準備期間のあれこれを綴っていきたく思います。もちろん、インドネシアでの現地活動も、  
主に自分の備忘録のため。  
読んでいただきありがとうございます。

ayae  
2016年05月02日

【お別れの時】最後の授業

4月半ば最後の授業です...



aya\_E  
大学時代に日本語教育養成コース終了。  
海外経験...いろいろ。  
【趣味・特技】  
派遣(赴任)20年以上

# NPの応募要件

- (1) 本事業の趣旨及び派遣制度を理解し、日本とASEAN諸国との架け橋となる志をもった方
- (2) 現地の一般的な水準の生活環境(住居、暮らしぶりなど)に対応できる方
- (3) 満20歳から満69歳である方
- (4) 日本国籍を有し、日本語母語話者である方(国籍留保の届出をしている方、  
重国籍の方は、日本国籍選択の手続きが完了していること)
- (5) 日常英会話ができる方(英語で最低限の意思疎通が図れる程度)
- (6) 国際交流基金が指定する派遣前研修全日程(合宿形式)に参加できる方
- (7) SNS、ウェブサイト等を活用して本事業の広報や活動についての情報発信に協力できる方
- (8) 心身ともに健康な方
- (9) 基本的なパソコン操作ができる方(Eメールの送受信、簡単な文書や資料の作成など)

注) 日本語教育についての素養は問わない。

# NPに身につけてもらいたい能力

- 「知る」とともに「できる」を重視：  
フォリナートーク、教壇体験、  
異文化状況における協働、  
双方向型・体験型の日本文化紹介等

採用時点では日本語教育についての素養は求めている。

また、日本語教師を養成する目的ではなく、時間に限りもあるので、派遣前研修では日本語文法、日本語教授法等の知識は大幅に割愛している。

しかし、チーム・ティーチング授業で現地教師を補佐したり、日本文化を紹介したりするための実践的能力を養成するため、派遣前研修ではフォリナートーク、TT授業体験、双方向型・体験型の日本事情・日本文化紹介等のワークショップを行っている

## 日本語上級専門家 日本語専門家

## “日本語パートナーズ”

- 2年／10年以上の日本語教授経験(コーディネート経験)

→日本語教育の知識・技能・経験

- **資質・態度**

協働、柔軟性、積極性、創造性、前向きさ、内省

- **知識**

グローバル社会、業務遂行や問題解決の方法、ICT

- **能力**

情報収集力、企画・立案能力  
調整・交渉能力、事務処理能力

マネジメントの知識・能力

- 日本語教育経験不要

- 「知る」とともに「できる」を重視:

現地の生活、教育現場での実践的能力

(フォリナートーク、教壇体験、異文化状況における協働、双方向型・体験型の日本文化紹介等)

異文化適応能力

# プレゼン提示

# 日本語上級専門家

## ＜採用要件＞ 平成29年度

日本国籍を有し、日本語を母語とする者で、以下1～4をすべて満たしていること。

- 1.平成29(2017)年4月1日現在で65歳未満であること
- 2.日本語教育関連分野において修士号以上の学位を有すること。
- 3.応募時点で国内外通算**10年**以上、中等・高等教育機関、日本語学校等の日本語講師(非常勤を含む)として勤務した経験があること(海外勤務経験が望ましい)。 \*コーディネーター経験
- 4.平成29(2017)年3月5日(日曜日)から3月12日(日曜日)に国際交流基金日本語国際センター(さいたま市北浦和)で実施予定の派遣前研修に参加できること。

# 日本語専門家

## ＜採用要件＞ 平成29年度

日本国籍を有し、日本語を母語とする者で、以下1～4をすべて満たしていること。

- 1.平成29(2017)年4月1日現在で65歳未満であること
- 2.日本語教育関連分野において修士号以上の学位を有すること。
- 3.応募時点で国内外通算**2年**以上、中等・高等教育機関、日本語学校等の日本語講師(非常勤を含む)として勤務した経験があること(海外勤務経験が望ましい)。
- 4.平成29(2017)年3月5日(日曜日)から3月12日(日曜日)に国際交流基金日本語国際センター(さいたま市北浦和)で実施予定の派遣前研修に参加できること。

# 派遣前研修 7日間の流れ

所長講演  
日本語専門家活動  
報告会  
機関種別業務計画  
セッション

業務関連セッション  
国際交流基金事業の概要・方針、JF日本語講座概要等説明  
報告書作成、海外での安全管理等

業務マネジメント  
キャリアマネジメント

日本語教育関連ワークショップ  
JF日本語教育スタンダード、『まるごと 日本のことばと文化』、  
e-learning、日本語講座OJT、日本語能力試験

コミュニケーション能力、言語教育、

文化・社会関連の知識の再整理

機関種別業務計画  
ポスター発表  
振り返り、まとめ

日本語教育とマネジメント

# 派遣前研修

4週間(午前中は現地語研修。日本語教育部分は40時間)

第8回「日本語パートナーズ」派遣前研修 全体日程(午後)

2月28日(日)～3月26日(土)

	28(日)	29(月)	30(火)	31(水)	1(木)	2(金)	3(土)
4	18:30 14:20		海外の日本語教育と の役割	外国人が学ぶ日本語 の活用	CP・主使と特す の役割	CP・主使と特す の役割	CP・主使と特す の役割
5	14:30 15:20	オリエンテーション(後半)					
6	15:30 16:20	チェック イン	ホール	「日本語パートナーズ」 派遣の制度1	旅行保険・健康管理体制 ビジネス	インドネシア事情	日本の対AIESECの支援
7	16:30 17:20		ホール	ホール	ホール	ホール	ホール
		任意:PCホールプラズマ 着付棟4階	任意:PCホールプラズマ 着付棟4階	任意:PCホールプラズマ 着付棟4階	任意:PCホールプラズマ 着付棟4階	申込者:千防接棟1 Rm 45	17:00-17:30 送迎の連絡 ホール
4	18:30 14:20		インドネシア教育事情	インドネシア教育事情	TT体験①	教育/教材紹介	送迎時に聞く
5	14:30 15:20		ホール	ホール	ホール	ホール(グループ)	ホール
6	15:30 16:20	感謝状交付・授賞式 (～19:00 個別面談)	インドネシアのイスラム教	東南アジアと日本の関係史	自主全国	文化体験(茶道、伝統制)自主研修	
7	16:30 17:20	ホール	ボイストレーニング ホール	ホール	Rm 1, 4, 8, 和室, 調理室	ホール	
		任意:DLG茶番会 ロビー	任意:PCホールプラズマ 着付棟4階	任意:SNS講座 自習室	17:00-17:50 送迎の連絡 Rm 1	任意:新着者との交流会	
4	18:30 14:20		TT体験②	TT体験③	TT体験④	文化紹介	文化紹介
5	14:30 15:20		ホール	Rm 7, 13, 14	Rm 1～7, 13, 14	ホール	ホール Rm 1～4, 和室
6	15:30 16:20	日本語事情 ホール	サイプレ紹介	異文化コミュニケーションと ストレスマネジメント	異文化コミュニケーションと ストレスマネジメント	文化体験(浴衣、伝統制)自主研修	海外での安全対策
7	16:30 17:20	任意:今後のキャリア		ホール	ホール	ホール	ホール
		任意:パワーポイント講座 PC室					17:00-17:30 送迎の連絡 ホール
4	18:30 14:20		文化紹介⑤	文化紹介⑥	文化紹介⑦	情報発信 研修室(外部施設)	任意:日本語教育分野のキャリア 研修室(外部施設)
5	14:30 15:20	文化紹介⑧	文化紹介⑨	日本語授業設計 研修室(外部施設)	安全管理 研修室(外部施設)	安全管理 研修室(外部施設)	研修の振り返り
6	15:30 16:20	ホール, Rm 1～8, PC室	Rm 1, 4, 8	インドネシアの文化歴史	「日本語パートナーズ」 派遣の制度2	研修室(外部施設)	自主作業/整理の時間
7	16:30 17:20	自主研修		研修室(外部施設)	研修室(外部施設)	研修室(外部施設)	自主作業/整理の時間
			申込者:千防接棟2 Rm 45				18:00-懇話会 ホール

STEP1: NPの役割、派遣国の

STEP2: ITを知り、事情を知る

STEP3: 日本事情

日本文化を紹介する

体験する